

平成 23 年度 事業 報 告 書

平成 23 年 5 月 1 日から平成 24 年 4 月 30 日まで

特定非営利活動法人ホタルのふるさと瀬上沢基金

1 事業活動概要

23 年 4 月、事業者が市との開発協議を開始しましたが、市民は「開発はストップした」との認識が強かったため、啓蒙ビラ“改めて訴える！再浮上した開発計画”を作成、市民、議員、メディアなどに配布しました。会員数と寄付を増やすため“寄付者 1 万人アクション”を展開し、24 年 4 月末には寄付者は 5 千人に達しました。また、会員・寄付者増を後ろ盾に、行政、議員へ積極的に働きかけました。23 年度寄付金は、前年度比倍増の 190 万円、累計で 540 万円となりました。寄付募集チラシのポスティングを前年度比倍増の 63,000 枚配布した事や、戸別訪問、パタゴニア支援イベントなどが大きく寄与しました。イベントはパタゴニアの寄付 1 万人アクションへの支援企画“ヨガ・トレイルラン”と、神奈川地学会との共催“瀬上沢の貝化石講演と観察会”を行ないました。

2 事業内容

① 緑地の取得、保全に関する事業

ア 基金募集事業

- ・内 容 基金募集チラシ 63,000 枚の配布、戸別訪問、カラーチラシ 10,000 部、ステッカー 10,000 枚の作成、“寄付者 1 万人アクション”実施 寄付金箱の作成と 24ヶ所の設置
- ・日 時 通年
- ・場 所 栄区、港南区、磯子区、金沢区
- ・従事者人員 20 名
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 713,174 円

イ クリーンアップ事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 道路付近の下草刈りや清掃活動
- ・場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側区域
- ・日 時 6/12, 8/14, 10/9, 12/11, 2/12, 4/8 の偶数月に 6 回実施。軽トラック 6 台分のごみ収集
- ・従事者人員 延べ 103 名参加
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 13,099 円

② 自然環境保護活動の普及啓発に関する事業

ア ホームページ事業

- ・内 容 ホームページの内容充実により自然保護の大切さを広く伝える
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 延べ 20 人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 12,000 円

イ 啓発誌の発行事業

- ・内 容 濑上沢の自然保護に関する誌面の作成
 - ① 会報の発行
 - ② “改めて訴える！ 再浮上した開発計画” ビラ作成 10,000 部発行
- ・日 時 ①6/1, 10/1 会報作成 各 400 部発行 ②随時
- ・場 所 横浜市内
- ・従事者人員 延べ 20 人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 79,371 円

ウ ガイドツアー事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 濑上沢の自然や文化遺産の紹介
- ・日 時 5/8, 7/10, 9/11, 11/13, 1/12, 3/11 の奇数月に 6 回実施
- ・場 所 円海山域
- ・従事者人員 延べ 140 名参加 (SBK に協賛)
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 16,285 円

エ イベント事業

- ・内 容 基金の知名度を高める行事を行う
 - ① ヨガ・トレイルラン (寄付者 1 万人アクション パタゴニア・ベイサイド支援企画)
 - ② 濑上沢の貝化石講演と観察会 (神奈川地学会と共に)
 - ③ 横浜栄高校文化祭に参加
 - ④ 夜間昆虫調査
- ・日 時 ①4/7 ②4/28 ③7/9～7/10 ④7/25, 8/13, 8/30, 9/30, 10/17, 4/24
- ・場 所 ①円海山域 ②港南台地区センター ③横浜栄高校 ④瀬上沢猿田谷戸市道上
- ・従事者人員 ①63 名 ②72 名 ③20 名 ④延べ 45 名
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 12,340 円